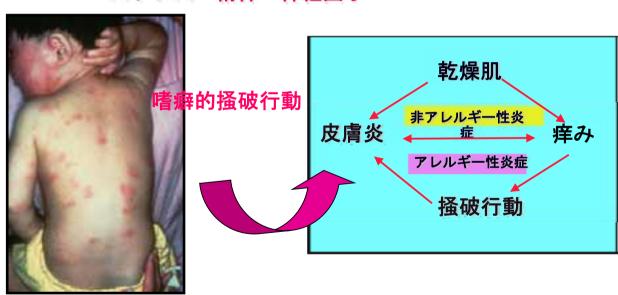
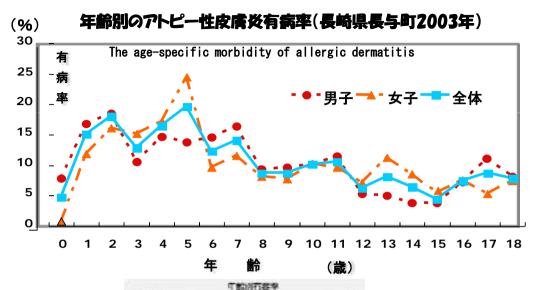
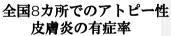
## アトピー性皮膚炎とストレス・スクラッチサイクル

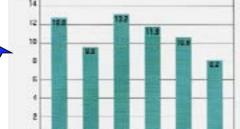
Stress scratch cycle

ストレス・精神・神経因子









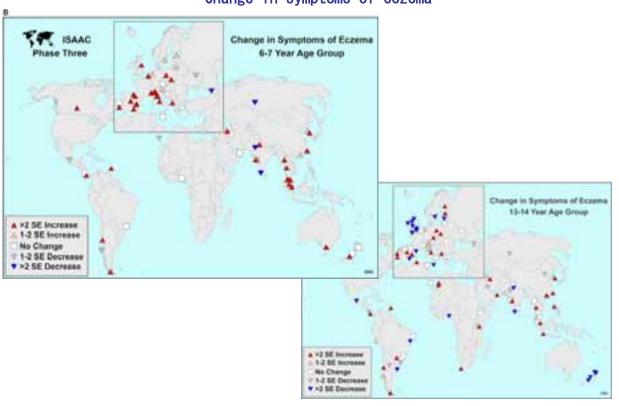
**小学1年 小学9年 大学** 

全国レベルではアトピー性 皮膚炎の有症率は 小学生で10%、 大学生で8%前後

思春期の患者数、 新規発生率は不明である。

## 世界におけるアトピー性皮膚炎患者の動態

Change in symptoms of eczema

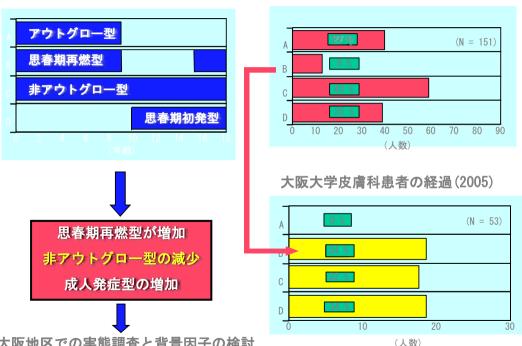


## 思春期アトピー性皮膚炎患者の経過

The course of disease in patients with adolescent allergic dermatitis

アトピー性皮膚炎の経過分類(片山)

長崎大学新入生患者の経過(1995)

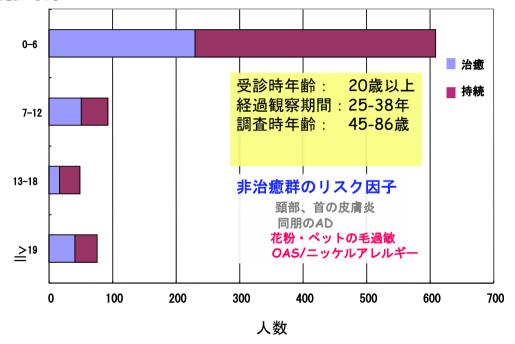


大阪地区での実態調査と背景因子の検討

### スウェーテンにおける成人アトピー性皮膚炎の経過

The course of disease in patients with adult allergic dermatitis, in Sweden

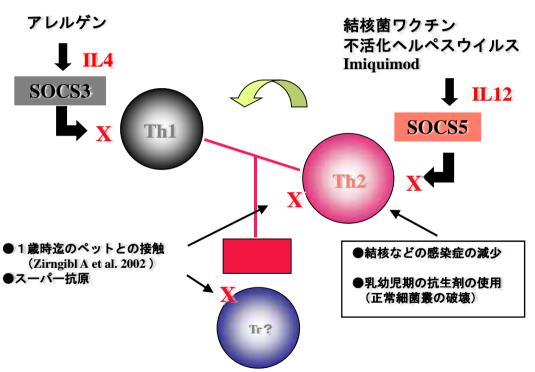
### 発症年齢



Sandstrom MH& Faergemann JF Br J Derm. 2004:150:103-110

# Hygiene hypothesisとアトピー性皮膚炎

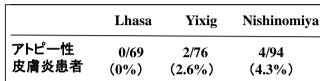
Hygiene hypothesis and allergic dermatitis

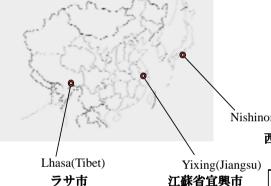


### 中国でのアトピー性皮膚炎検診(2005)

Screening of allergic dermatitis in China (2005)







Nishinomiya(Hyogo)

西宮市

#### チベット・日本の比較から推測される因子

	チベットの特性		アトピー性皮膚炎の推測因子
	①ダニがほとんど成育できない。	$\rightarrow$	ダニアレルギーがアトピー性皮 膚炎の本態?
	②工場がほとんどなく、車も少ない。	$\rightarrow$	化学物質、煤煙による免疫低 下が影響?
	③入浴回数、石鹸の使用頻度が 少ない。	$\rightarrow$	皮膚のバリアー機能障害が原 因?
	④食事が伝統食である。	$\rightarrow$	幼少時に食物アレルギーを起こ さないことが重要?

## ラサ、日本でのアレルゲン検査

Allergen check in Lhasa and Japan

